



一緒に楽しむっ！！

2008年11月28日

今月の23日に第1回「あんだんてボーリング大会」を開催。3連休だったので参加できない人もたくさんおりましたが、29名が参加してくれました。(一体ど〜ゆ〜集まり? って感じの団体でした) Σ(□□;) 何じゃ「あんだんて」が主催なのに「あんだんて」は私を含めてたったの4人。「あちゃ〜」。(←ε←;) 淋しいよ…車イスや障害を持った人もいたので、身体が不自由な人が使う器具を2台借りて、古いも若きも、そして障害者も健常者もなく一斉にハンデなしのゲームが始まりました。(優勝目指して頑張るぞ〜!) (*^_^)v 知ってる人も知らない人も、誰かがストライクやスペアーをとると大きな歓声と拍手が起こり、失敗すると明るい笑い声と励ましの声が聞こえてきます。(人の不幸は蜜の味〜! ん? 空耳?) ㊦(▽)㊦ ㊦㊦ 器具を使う人や車イスに乗って自分でボールを投げる人には、周りの人たちが笑顔でお手伝い。なので、みんな楽しそうにプレーをしていました。(道子ちゃんも楽しかった〜♪) (≧▽≦) イヤ〜

自分一人じゃなく、みんなと一緒に楽しむことが出来る時間…いいですね〜。(こっそり楽しむものもあっていいけど…うふっ♪) (*^_^)人(*^_^*) 一緒に楽しむっ!

障害者は障害者、健常者は健常者と無理やり別にしなくたって一緒に楽しめることを探せばいいんです。今回のボーリング大会も不自由な人はどうやってやるんだ? と不思議に思っていた人が何人もおりましたが、器具を使ったり、ちょっとしたお手伝いがあれば一緒に楽しめるんだということを分かってくれたようです。ボーリングに限らず、お手伝いがあれば工夫次第で出来ることはたくさんあります。頭から障害者は出来ない決めつけず、とにかくやってみることが大事。(やってみなきゃ分かんないじゃ〜ん!) ㄣ(〜;)「障害を持っている人も、「自分にも出来た。やれば出来るんだ」と、自信につながり、いろんな面で「やってみよう!」という気持ちになってくるのではないのでしょうか。(だといいいね) (;-_-) ど〜かな〜?

身体が不自由だと「あれも出来ない、これも出来ない」と出来ないことばかりを探してふてくされて家にこもりがちですが、これは障害を持った者の一種の甘えだと思います。(家にこもりはしませんが、実は私も…) 不自由になって可哀想だからと、周りの人がその人の出来ることまでしてしまうことにも問題はあるかも知れませんが、やってみようともせず全てお任せするのはど〜かしら? \(\square\prime)ノ コラッ!

また、いろんなことをしてみたい気持ちはあるんだけど、不自由な自分が加わることで「迷惑がられるんじゃないか」と不安に思ったり、お手伝いしてもらおうことが「気のどくで…」と遠慮したりして、中々外に出て行けない人も多くいます。(— —;) だって…

何をするにも元気な時と同じようにしようと思ったら大間違い。私自身ケガをしてから出来なくなったことはたくさんあって、箸やペンだって元気な時のようには持てません。(むかしから箸の持ち方は変だったけど…) でも、持ち方が変わっても、たとえ下手っぴでも出来ればOKだと私は思っています。(▽▽*)>

何をするにも普通の人の3倍も4倍も時間がかかってイライラする時もあるけど、それは仕方がないこと。何てたって、自分の身体ですから…。(。-)y° ° 仕方ないのねん

出来ないことを探して「出来ない自慢」をするよりも、努力や工夫をして出来ることを増やして「出来た自慢」をする方がよっぽど楽しいじゃないの、あ〜た!! (▼▼メ) よ〜ござんすか?

とにかく、障害を持って持たなくても、そして、道子ちゃんのようにバカであっても、みんな同じ人間です。出来ることなら「お互いさま」という気持ちで、助け合って生きたいですネ。ってゆ〜か〜、そうしていかなきゃネ。ってことで、みんな一緒に楽しもうよ! そして、みんなと一緒に笑おうよ。(°^°) 人類みな兄弟♪

ボランティアの輪・あんだんて 島 道子